



# ぱんだぐみだより



H28. 3. 25 NO. 12

暖かな陽の光とともに、小さな虫や花草を見かける季節となりました。ひと回りもふた回りも心身ともに大きく成長した子どもたちは、進級を心待ちにして元気よく遊んでいます。ぱんだ組で過ごす日も残り数日となりましたが、最後までみんなで楽しく過ごしていきたいと思います。

## クッキング

3月1日、クッキングでスイートポテト作りをしました。3つの縦割りグループに分かれ、お兄さん・お姉さんと一緒に皮をむいたり、芋をつぶしたり、カップに入れ盛り付けていきました。ままごととは違い、芋をつぶすときにはすごく力を入れなければならなかったり、芋がうまくカップに入らなかったりして、「疲れる…」という声もありました。頑張って作ったスイートポテトをその日のおやつに出してもらい食べてみると、「おいしい!」とスイートポテトの出来に満足そうでした。実際にしてみないとわからない大変さや、自分たちで作ったおいしさを体験することができました。



## お別れ会

3月16日にぞう組さんとのお別れ会に参加しました。○×ゲームを一緒に楽しんだり、フラフープ渡しゲームの応援をしました。ぱんだ組もぞう組さんへのプレゼントを用意し、心をこめて作った首飾りを掛けてあげました。そのあとにぞう組さんから歌のプレゼントをもらおうと、一緒に遊んでもらったこと、縦割りのときにお世話になったことなどが思い出され、「泣きそうになった」と言う子もいました。感動と子どもたちの成長を感じられる素敵な会になりました。



## こんなにおおきくなりました

手洗い、うがいの習慣が身に付いてきて、外から帰ると、自分から手洗い、うがいをするようになりました。自分の身の回りのこともできるようになり、保育者が声をかける前にしていると、「○○やっといた」といって教えてくれたりします。忘れることもありますが、そのときは子どもたち同士で教えてあげたりできるようになりました。

2～3人で遊んでいたのが、最近では5～6人になったり、一緒に遊ぶ子の人数が増えてきました。文字に興味が出てきて、自分でひらがなを読んでみたり、かるたをして遊ぶ姿も多く見られます。トラブルになることもありますが、お互いの気持ちを理解したら、またすぐに一緒に遊び始めています。

## ありがとうございました

早いもので3月も終わり、あっという間に1年が過ぎました。いろいろな行事や活動を経験し、たくましく成長する姿を保護者の皆様と一緒に見守ることができ、とても嬉しく思います。至らない点も多々あったかと思いますが、ご理解、ご協力をして頂いたこと大変感謝しております。本当にありがとうございました。

